



あいさつ
 ありがとう
 あきらめない
 松ぼっくり魂
 高田小学校

なつ やす
夏休みだ

7月26日(土)
 ~8月21日(木)
【27日間】

例年より9日ほど早く梅雨明けが宣言されました。同時に、夏空が広がり一気に“夏本番”です。連日35℃を越す猛暑に、子ども達は、「暑いー。」を連発しながらも元気に過ごしています。

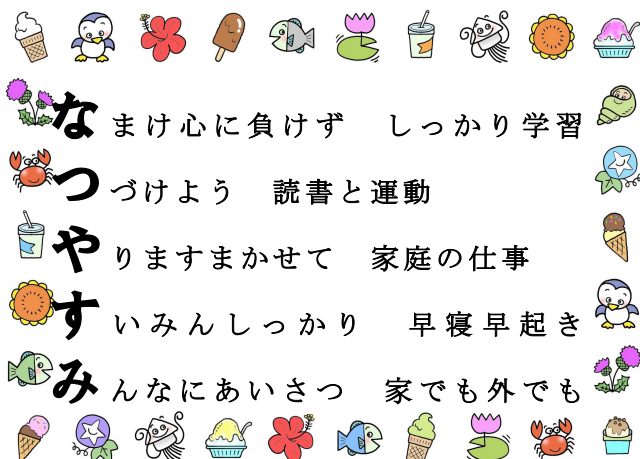
25名の1年生を迎えてスタートした新学期も今日で終了です。新しい学年での新しい勉強、運動会、様々な校外学習、宿泊学習、修学旅行…とても中身の濃い1学期でした。その間、子どもたちが健康と安全に留意しながら学校生活を送ることができましたのも、保護者・地域の皆様の協力のおかげです。深く感謝申し上げます。

そんな1学期、子ども達は、心も体もぐんぐん伸びています。ご家庭におきましても、子ども達の「伸び」や「努力」を共に認め、共に喜び、2学期への意欲に結びつくよう声をかけていただければと思います。

明日から27日間の夏休みに入ります。夏休みは、家庭や地域が“夏の学校”となります。普段できない体験や、じっくり挑戦できる機会に、様々なことにトライしてほしいと思います。

「さあ、高田っ子たち、夏の学校へ行ったらっしゃい。2学期、元気に会いましょう。」

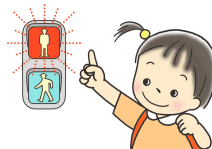
夏休みの過ごし方



な まげ心に負けず しっかり学習
つ づけよう 読書と運動
や りますまかせて 家庭の仕事
す いみんしっかり 早寝早起き
み んなにあいさつ 家でも外でも

押しボタン式信号機がつきます

高田小学童やどかり前の横断歩道に、「押しボタン式信号機」が設置されます。



夏休み中に工事が行われ、8月18日の週に使用開始とのことです。次のことに注意して使用しましょう。

- 1 歩行者用信号が青にならなければ、渡らないこと。
- 2 歩行者用信号が青であっても、車が確実に止まったことを確認してから渡ること。
- 3 歩行者用信号が点滅したら、渡らないこと。

震災の教訓を胸に、復興教育の推進

2011年3月11日東日本一帯を大地震が襲い、それに続いた大津波で、我が陸前高田市は壊滅的な被害を受けました。あれから14年、新しい町並みがつくられ、高田小学校は高台に移転しました。校舎内外で元気に活動している子どもたちは皆震災後の生まれで、直接東日本大震災は経験していません。だからこそ、本校では、震災の教訓や地域の復興について学ぶ『復興教育』を大切にしていきたいと考えています。

1学期は、4年生を中心に活動を進めましたので、その一端を紹介します。他の学年は2学期に行います。

4年生・1学期の復興教育



「ハナミズキのみち」浅沼さんのお話を聞いた

浅沼さんは、津波避難のシンボルロードに、ハナミズキを植えて、津波発生時の早期避難を促す活動を続けています。

震災でお子さんを亡くて悲しい思いしましたが、同じような思いをする人がなくなるよう、活動を続けています。浅沼さんがつくった絵本「ハナミズキのみち」には、その思いがあふれています。



6月30日（月）本校4年生が、直接浅沼さんからその思いを語っていただきました。4年生の皆の心にきっと届いたことと思います。



震災遺構・東日本大震災津波伝承館を訪問した



復興祈念公園の震災遺構や津波伝承館を訪問しました。

津波伝承館では、解説員の案内で、津波の威力を目の当たりにし、「津波てんでんこ」といった早期避難や日頃の備えの大切さを深く学習しました。

定住促進住宅やハナミズキのみち記念碑、祈りの軸、献花台、一本松、気仙川水門では、実際にその場に立つことで、津波の怖さや犠牲となった人々への追悼の気持ちを感じ



取りました。

実際の津波の経験がないからこそ、こういった学習を進めることが大切です。4年生の心の中に、震災の教訓がしっかりと刻まれたことと思います。

